

まちだの防災の巻



大量の情報の中から目的の情報を見つけ出すのは至難の業かも！？

そこで、調査に役立つ代表選手(図書資料)をテーマごとにご紹介するこの企画。

今回は、町田市立中央図書館の蔵書の中から、「まちだの防災」を知るのに役立つような図書資料をご紹介します。町田市に関する資料は「地域資料」として、他の図書とは違う請求記号を付けて、配架しています。こちらの図書は貸出できます。中央図書館以外でも所蔵しているものがあります。

中央図書館以外の配架場所・所蔵状況は、それぞれの館にお問い合わせください。

1. 防災全般

★紹介した本はすべて5階奥「地域資料コーナー」にあります。

書名	著者	出版社	出版年	請求記号
主な内容				
町田市地域防災計画	町田市防災会議	町田市	2017年	M10-U8
災害対策基本法および町田市防災会議条例に基づき作成されたものです。地震、風水害、雪害、原子力災害、火山災害、その他大規模事故等を扱っています。				
見える防災ブック	三多摩商店街連合会	同左	2014年	M10-U9
三多摩商店街連合会は八王子、立川、武蔵野、青梅、町田、府中の6市の商店街(会)の連合です。本書は、地震、火災、水害その他の防災対策について商店街の立場から作成されました。				
町田市防災！タウンページ	NTTタウンページ	同左	2018年	M10-U8
タウンページの付録として作成された防災ブックです。いざ！という時に生き延びるための情報が掲載されています。避難所マップ付き。				

2. 地震

書名	著者	出版社	出版年	請求記号
主な内容				
自主防災組織のてびき	東京消防庁町田消防署警防課	町田市	2010年	M10-U8
家庭だけでなく、地域においては自主防災組織としての活動を中心に地震対策について記載されています。また、防災訓練について詳しく記載があります。				
小田急沿線震災時一時避難・帰宅支援マップ	小田急電鉄	同左	2015年	M05-W4
帰宅支援マップの一つで震災時の一時避難場所や帰宅支援ルートが表示された地図です。駅構内や乗車時の対応についても記載されています。				
防災ガイド	町田市総務部防災課	同左	1996年	M10-U9
市内の外国人の方向けに作成されたものです。6ヶ国語に翻訳されています。				

3. 水害

書名	著者	出版社	出版年	請求記号
主な内容				
大雨に備えて わが家の水害対策	町田市市民部防災安全課	同左	2009年	M10-U8
市内には、境川、鶴見川、真光寺川、恩田川が流れています。本書は、町田市の水害について理解していただくために作成されました。				

4. ハザードマップ (1枚物のため館内閲覧用資料となります)

※「洪水ハザードマップ」以外は防災課（市庁舎3階）や各市民センター等で配布しています。またすべてのマップは「町田市ホームページ」でもダウンロードが可能です。

書名	著者	出版社	出版年	請求記号
主な内容				
町田市土砂災害ハザードマップ	町田市防災安全部防災課	町田市	2018年	地図架
市内において急傾斜地の崩壊や土石流が発生した場合に被害を受ける恐れのある区域を、土砂災害警戒区域等として示している地図です。				
町田市洪水ハザードマップ	町田市防災安全部防災課	町田市	2009年	地図架
洪水氾濫による浸水区域・予想浸水深や大雨による土砂災害危険箇所と、避難場所などが日英中ハングルの4言語対応で記載されています。				
町田市防災マップ	町田市防災安全部防災課	町田市	2015年	地図架
地区ごとの避難施設を地図に記したものです。地震発生時・時系列行動の目安や非常持ち出し品一覧も記載されています。				

*組織改正に伴い作成部署名が出版年によって違います。

☆ 今回紹介した地域資料の請求記号は、他の図書とちょっと違います。

上段のMは地域を示し、M10は町田市を示します。

下段のCは歴史・伝記、Kは社会、Yは文学、Zは町田市関係者の著作をそれぞれ表します。

地域資料の並び方は、同じ地域ごとにグループ分けし、さらにその中でA～Zの主題順に並んでいます。



【製作・発行】

町田市立中央図書館

〒194-0013 町田市原町田3-2-9

TEL042-728-8220

